

県教頭会だより

No.3

平成30年12月10日

福岡県公立小学校教頭会

(編集：事務局)

あいさつ

福岡県公立小学校教頭会
会長 白水 隆暢

年の瀬もいよいよ押し詰まり、副校長先生・教頭先生におかれましては、校長の補佐として校務運営をはじめ、本年度のまとめと来年度に向けての学校運営計画等、大変ご多用な毎日をお過ごしのことと存じます。県内8地区の教頭会での各地区研究大会では、副校長・教頭先生方の真剣で熱い意見の交流が行われ、副校長・教頭の資質・能力の向上に大きな成果を得ることができました。また、12月26日には、北九州市にて「第47回福岡県公立小学校教頭研究大会」が行われます。子どもたちの豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校づくりに向けた充実した研究大会になるよう、会員の皆様のご参加をお願いいたします。

第1回 全国理事会 報告

福岡県公立小学校教頭会
会長 白水 隆暢

期 日 平成30年9月7日(金)

場 所 東京都 都市センターホテル

内 容

(1) 報告・協議事項

○活動経過報告(各専門部、各ブロック)

○学校運営誌編集委員会

購読料改定：現在の年間購読料は団体送付(3120円)、個別送付(3600円)であるが、送料の高騰、消費税の値上げ等を考慮して、1号につき10円の値上げを検討した。結果、2019年4月からの年間購読料を団体送付(3240円)、個別送付(3720円)とする。

○全国研究大会について

札幌大会 参加者数 2910人 大会アンケート「満足した・概ね満足した」の割合 99.4%

9月6日に発生した北海道胆振東部地震のため、会長が欠席。具体的な報告は、第2回理事会で行う。

○全国公立学校教頭会結成60周年記念事業について

12月7日の第2回理事会の後、記念式典・記念講演・記念祝賀会を行う。記念誌を発行する。

今回は、福岡(中)会長の高嶋教頭とともに議長として参加した。全国公立学校教頭会は、会員数28392人の大組織であり、それを運営していくのはとても大変なことだと思う。60年の長い歴史の中で大切にされてきた職能研修団体としての意義や目的を踏まえ、福岡県公立小学校教頭会としてもさらなる発展を願う。

第2回 全国研究部長会 報告

福岡県公立小学校教頭会
研究部長 中原 英之

期 日 平成30年11月29日(木)

場 所 東京都 都市センターホテル

内 容

(1) 全体会

① 第60回札幌大会の成果と課題 ② 全国各ブロック大会の成果と課題(東北 関東甲信越 東海北陸 近畿 中国 四国 九州)

③ 第61回滋賀大会について 2019年7月31日・8月1日・2日 びわ湖大津プリンスホテル(コンベンションホール 淡海)

(2) 講話・演習

演題 「新学習指導要領の方向性と大学入試共通テスト」～ 副校長・教頭に求められる役割 ～

講師 独立行政法人 大学入試センター審議官 大杉 澄子 氏

副校長・教頭として新学習指導要領の方向性を把握し、大学入試共通テストの変更点を知ること、児童にこれから身につけなければならない力を身につけさせ、情報化やグローバル化など急激な社会的変化の中でも未来の創り手となるために必要な資質・能力を確実に備えることのできる学校教育を実現することが大切であると学びました。忙しいとは思いますが大学入試共通テストはどのような問題なのか知っておくことも大切だと感じました。※参考 大学入試センターHP (<http://www.dnc.ac.jp/>)

平成30年度 福岡市立小学校教頭会研究大会 報告

福岡市立小学校教頭会
研究部長 田中 展史

期 日 平成30年10月24日(水)

場 所 福岡市教育センター

内 容

(1) 開会行事

○ 基調提案

研究主題『豊かな人間性と創造性を育み未来を拓く学校教育〈自立・協働・創造〉』

(2) 分科会

【第1分科会】

口頭発表 「教職員の危機管理意識の向上と組織的対応」(教育環境整備に関する課題)

福岡市立板付北小学校 教頭 大塚 剛 先生

紙上発表 「組織的な研究活動を推進するための東若久小学校の取組」(副校長・教頭の職務内容や職務機能に迫る課題)

福岡市立東若久小学校 教頭 斎藤 豪 先生

指導助言 指導部生徒指導課 主査 杉原 賢太郎 様

【第2分科会】

口頭発表 「教育的ニーズの把握と支援の具体化に向けた教頭の役割」(子どもの発達に関する課題)

福岡市立内浜小学校 教頭 樋口 治久 先生

紙上発表 「長欠傾向にある児童に関わる担任・学年・校務分掌及び関係機関の役割の明確化について」(教職員の専門性に関する課題)

福岡市立西戸崎小学校 教頭 麻生 英孝 先生

指導助言 発達教育センター 主任指導主事 露谷 有志 様

【第3分科会】

口頭発表 「学校を組織的に動かすための指導について」(組織・運営に関する課題)

福岡市立片江小学校 教頭 古賀 良人 先生

紙上発表 「地域の教育資源を活用した学校づくりに向けて」(教育課程に関する課題)

福岡市立田隈小学校 教頭 田代 豊治 先生

指導助言 指導部学校指導課 主任指導主事 清水 浩一 様

全国教頭会の共通課題を受け、本年度も6課題について実践報告が行われました。各分科会では、課題解決に向けた副校長・教頭の役割や指導、関わりを中心とした発表がありました。各分科会の協議では、各地域や学校規模によりその実態や課題も異なるが、その中で共通して取り上げることのできる課題や副校長・教頭としての関わり・指導について、真剣な協議や活発な意見交換がなされました。今後の取組を向上させていく必要性を確かめることができました。助言者からは、実践的な取組が成果を得ていることへの評価とともに、学校の組織づくりや、地域・外部機関とのより密接な連携が不可欠であることの指導を受けました。

教職員に求められている資質が多様化・複雑化している中、より高い専門性が求められており、私たちの役割も高くなってきています。各区で積み重ねてきた実践を共有することで、教育力の向上や相互連携を緊密にする機会と考えています。今後も、成果や課題を会員同士で共有し、副校長・教頭としての資質向上に向けて努力研鑽を重ねていきたいと考えます。

第2回 各県代表者会 報告

福岡県公立小学校教頭会
幹事長 安河内 友美

期 日 平成30年11月16日(金)

場 所 ホテル セントヒル長崎

内 容 協議

- (1) 平成30年度九公教研究大会長崎大会について…総括：アンケート・経過報告・参加者数等
- (2) 平成31年度熊本大会について…開催要項、大会参加要請数等
- (3) 九公教研究大会に係る事項について…申し合わせ・補助金・今後の九州及び全国研究大会提言分担等
- (4) 九州地区教頭会会則について…会議及び出席者の見直しについての検討等
- (5) 九州地区公立学校教頭会今後の活動について…活動方針と事業計画、次年度九州・全国研究大会

九州各県の教頭会会長と研究部長(または代理)が集まり、今年度の長崎大会の総括をすると共に、次年度の熊本大会の概要の確認や次年度以降の九州大会・全国大会の開催県や提言分担県等について協議・確認を行いました。また、近年の会員数の減少や繰越金の減額に加え、会員数の減少や会場費、交通費等の値上がり、消費税の増税等に伴い、九公教の会費の値上げについても提案がなされましたが、現在の支出の見直しを十分に行うことや増額後の試算を具体的に行うこと等の意見が出され、当面は維持の方向で意見がまとまりました。